

バイオスタウン構想分析DB

[\[リンク\]市浦村バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
1	2005.2.10			青森県	市浦村	2,708	111.75
構想の要約		日本海に面した農林漁業を主産業とする地域。村内の製材所残さを活用したガス化発電を行い、電気・熱をタランテラピー(海水湯浴)施設で利用するなど「地域エネルギーの地産地消」を図る。さらにはガス化の廃熱を利用した「冬の農業」の確立と炭の生産を目指すほか、高品質有機たい肥の開発・利用と併せ、地域の農産品の全国発信を図る。					
構想に盛り込まれた事業		①ガス化発電による樹皮の処理と温浴施設のエネルギー活用 ②ガス化発電プラントの事業化検討に応じて、前処理粉碎装置の導入、完熟有機堆肥開発					
バイオマス利活用目標				添付別紙参照			
バイオスタウン構想概要図				添付別紙参照			

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物		間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	○
その他()		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

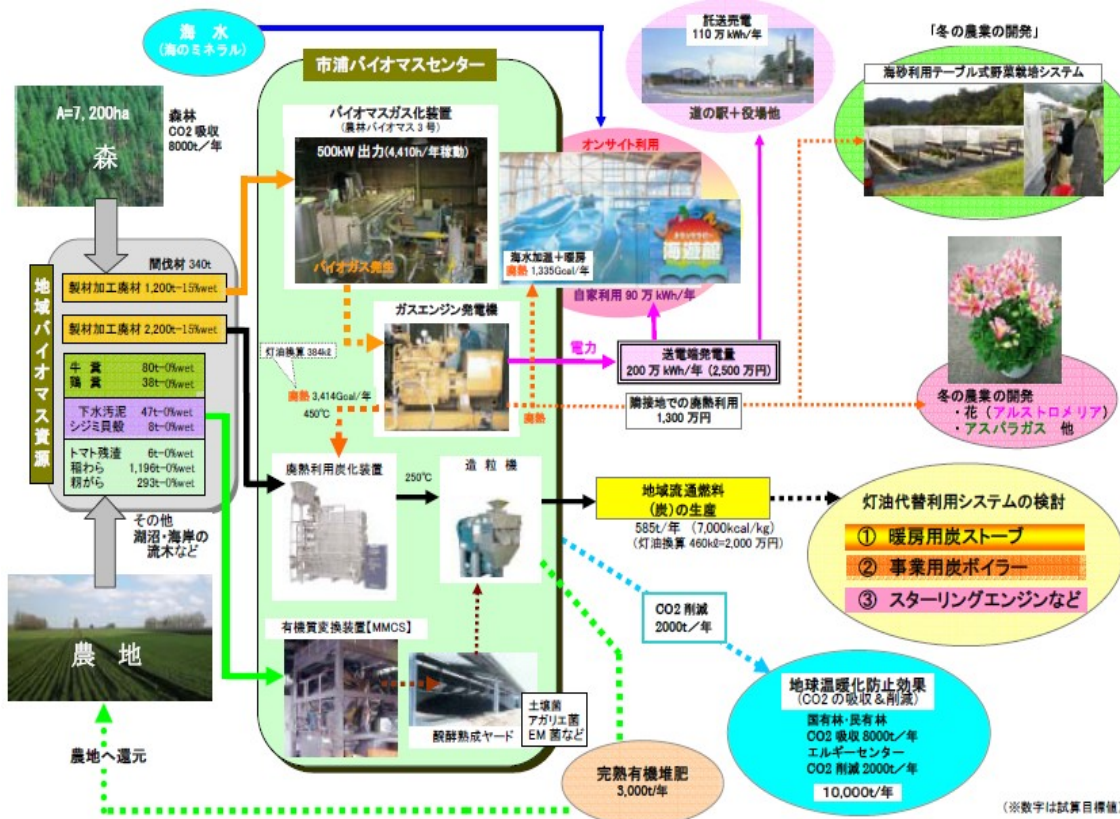
(1) 利活用目標

・廃棄物系の製材所の樹皮は、ストックが増加する一方の状況にあり、ガス化発電により100%利活用を目指す。家畜糞尿は籾殻と共に堆肥化することにより、現在も100%されているが、今後はエネルギープラントとの連携も視野に入れ、完熟有機堆肥の開発による、より安定的な利活用を目指す。これらの成果として、廃棄物系バイオマスの90%以上の利用を図る。

・未利用系では、籾殻や間伐材を、エネルギー転換による、村温浴施設「しーうらんど」でのエネルギー利用、また、湿潤バイオマスの水分調整剤として、100%利活用を目指す。これらの成果として未利用バイオマスの40%以上の利活用を図る。

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)